

保証とアフターサービス (必ずお読みください)

保証書 (別添)

保証書は、必ず「お買い上げ日・販売店名」等の記入をお確かめのうえ販売店から受け取っていただき、内容をよくお読み後、大切に保存してください。

●保証期間は、お買い上げの日から1年です。

修理を依頼される時は 持込修理

■保証期間中は

修理に際しましては保証書をご提示ください。

保証書の規定に従って、販売店が修理させていただきます。

■保証期間が過ぎているときは

修理すれば使用できる場合には、ご希望により修理させていただきます。

ご転居される時は

ご転居によりお買い上げの販売店のアフターサービスを受けられなくなる場合は、前もって販売店にご相談ください。ご転居先での日立の家電品取扱店を紹介させていただきます。

補修用性能部品の最低保有期間

電子コントロール敷毛布の補修用性能部品の最低保有期間は、製造打ち切り後6年です。

- この期間は通商産業省の指導によるものです。
- 補修用性能部品とは、その商品の機能を維持するために必要な部品です。

修理料金のしくみ

修理料金 = 技術料 + 部品代です。

技術料	故障した製品を正常に修復するための料金です。技術者の人件費、技術教育費、測定機器等設備費、一般管理費等が含まれています。
部品代	修理に使用した部品代金です。その他修理に付帯する部材等を含む場合もあります。

ご不明な点や修理に関するご相談は

修理に関するご相談並びにご不明な点は、お買い上げの販売店または別紙(黄色用紙)「ご相談窓口一覧表」の窓口にお問い合わせください。

取扱説明書

HITACHI

日立 電子コントロール敷毛布 YB-U84S形

このたびは日立電子コントロール敷毛布をお買い上げいただき、まことにありがとうございました。この取扱説明書をよくお読みになり、正しくご使用ください。お読みになったあとは保証書、ご相談窓口一覧表とともに大切に保存してください。

目次

- 安全のため必ずお守りください.....2・3
- 正しい使いかた.....3・4
- 知っておいていただきたいこと.....5
- 使用上のご注意.....5
- お手入れのしかた.....6・7
- 安全にお使いいただくための点検.....7
- 仕様・性能.....7
- 保証とアフターサービス.....8

愛情点検



●長年ご使用の電子コントロール敷毛布の点検を!

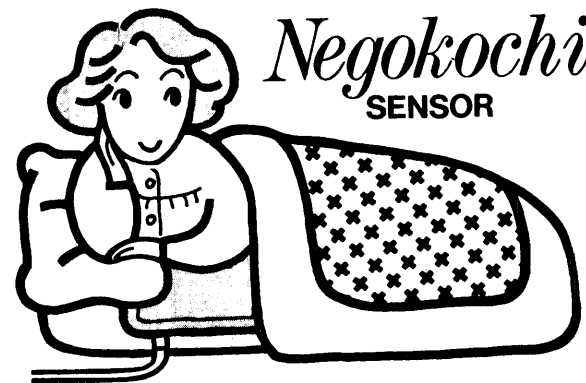
●電子コントロール敷毛布の補修用性能部品の最低保有期間は、製造打ち切り後6年です。

ご使用の際
このようなこと
はありませんか

- 電源スイッチを入れても時々通電しないときがある。
- 電源コードを動かすと通電したり、しなかつたりする。
- 差込プラグ、電源コード、コントローラーなどが異常に熱い。
- コゲ臭いにおいがする。
- ヒーター配線の重なり、ループ状、折れぐせが生じている。
- その他の異常や故障がある。

お願い

故障や事故防止のため、コンセントから差込プラグを抜いて販売店にご連絡ください。点検・修理についての費用など詳しいことは、販売店にご相談ください。



ヒーターが入ったまま手洗い(押し洗い)ができます。



室温が変化しても、敷毛布の温度をお好みの設定温度に保つように自動調整します。

株式会社 日立ホームテック 株式会社 日立製作所

〒105-8430 東京都港区西新宿2丁目15番12号 電話(03)3502-2111

安全のため必ずお守りください

絵表示について

この取扱説明書および製品への表示では、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

- ⚠️ 危険** この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う危険が差し迫って生ずることが想定される内容を示しています。
- ⚠️ 警告** この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
- ⚠️ 注意** この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

絵表示の例



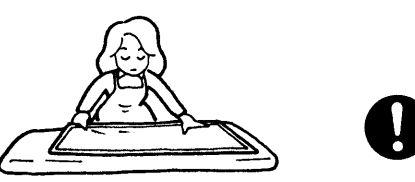

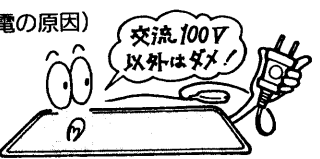

- ⚠️** この記号は、注意（危険・警告を含む）を促す内容があることを告げるものです。図の中に具体的な注意内容が描かれています。
- 🚫** この記号は、禁止の行為であることを告げるものです。図の中や近傍に具体的な禁止内容が描かれています。
- ❗** この記号は、行為を強制したり指示する内容を告げるものです。図の中や近傍に具体的な指示内容が描かれています。

⚠️ 危険


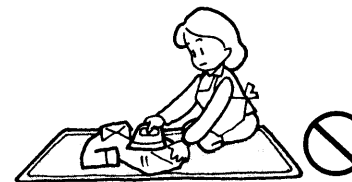

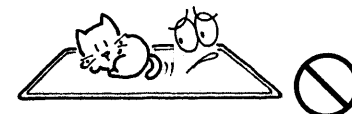


乳幼児や自分で温度調節できないかた、皮膚感覚の弱いかたは、特に注意する。
(低温やけどや脱水症状を起こす恐れ)



⚠️ 警告

<p>改造は絶対にしない。また、サービスマン以外の人は、分解したり修理しない。 (火災・感電・けがの原因)</p> <p>修理はお買い上げの販売店または日立家電品のお客様ご相談窓口にご相談ください。</p> 	<p>丸めたり体に巻き付けて使用しない。 (低温やけどの恐れ)</p> 
<p>「高」目盛で長時間使用しない。 (低温やけどの恐れ)</p> 	<p>1日1回必ず本体を広げ直す。 (折り重なった部分が高温になり、低温やけどの恐れ)</p> 
<p>低温やけどの恐れがある。 比較的低い温度(40~60°C)でも長時間皮膚の同じ場所に触れていると低温やけどの恐れがあります。</p> <p>次のようなかたはご注意ください。 子供、年寄り、皮膚の弱いかた、眠気を誘う薬(睡眠薬、かぜ薬など)を服用されたかたや、深酒、疲労の激しいかた。</p> 	<p>交流100V以外では使用しない。 (火災、感電の原因)</p> <p>船舶、自動車の直流電源や200V電源で使用しないでください。</p> 
<p>電源コードや差し込みプラグが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるいときは、使用しない。 (感電・ショート・発火の原因)</p> 	<p>電源コードを傷付けたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、たばねたり、重い物を載せたり、挟みこんだりしない。 (電源コードが破損し、火災・感電の原因)</p> 

⚠️ 注意

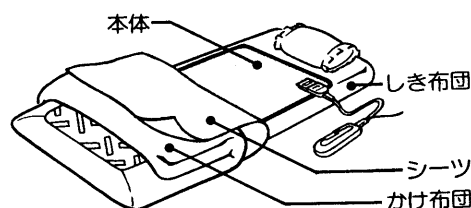
<p>差し込みプラグを抜くときは、電源コードを持たずに必ず先端の差し込みプラグを持って抜く。 (感電やショートして発火の原因)</p> 	<p>アイロン台の代わりに使用しない。 (熱で本体を傷め、発火の恐れ)</p> 
<p>コントローラーに水やお茶をこぼさない。 (過熱の恐れ)</p> 	<p>ナフタリンなどの防虫剤は使用しない。 (コントローラーを傷め、過熱の原因)</p> 
<p>万一こぼしたときは、直ちに使用を中止し、販売店の点検を受ける。</p> 	<p>犬や猫などのペットの暖房用には使用しない。 (ペットが本体やコードを傷め火災の原因)</p> 
<p>使用時以外は、差し込みプラグをコンセントから抜く。 (けがややけど、絶縁劣化による感電・漏電火災の原因)</p> 	

正しい使いかた

■使用前の準備

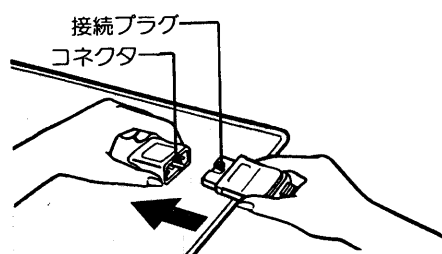
① 本体を敷く

- ① 本体の矢印方向を肩側にして、しき布団の上にひろげます。
足側にすると足元が暖まりません。
- 本体には表裏はありませんので、コンセントに近い方にコネクタをもってきてください。
- ② お手持ちのシーツをかけます。
- ③ お手持ちのかけ布団をかけます。



② コントローラーを接続する

接続プラグの凸部にコネクタの凹部を合わせて、差し込みます。



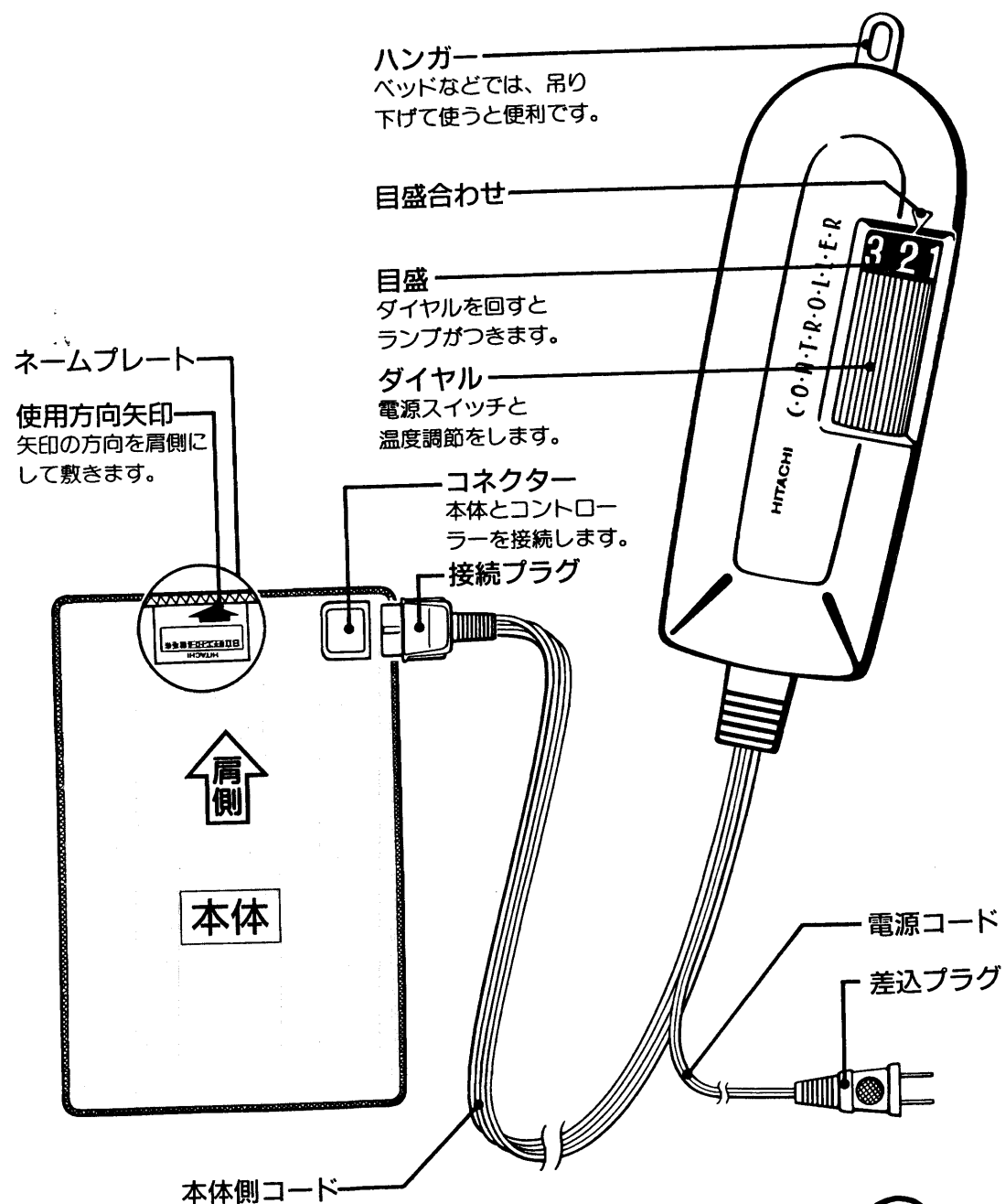
- コントローラーは、必ず専用のものを使用してください。

電子コントロール敷毛布の適温について

おやすみのときは、寒くない程度(体温よりやや低く、さわっても暖かさを感じない)の目盛「2」以下で使用すると、快適な睡眠が得られます。

- 電子コントロール敷毛布は、やぐらこたつや電気あんかなど、からだを部分的に暖める局部暖房器具とは異なり、からだの周囲にほんのりと暖かい空気層をつくり、からだをつつみ、こちよい睡眠ができるようにした暖房器具です。

コントローラー



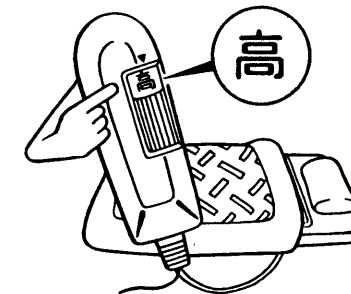
■使用の順序

① 差込プラグをコンセントに差し込む

正しく配線された、交流100Vのコンセントに、根元までしっかりと差し込みます。

② 予熱をする

- ① 目盛を「高」に合わせます。
- ② おやすみになる40分～1時間前に通電します。

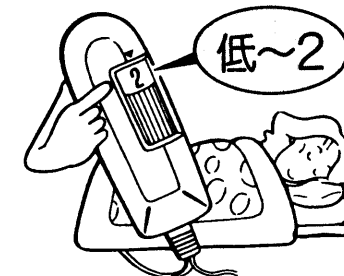


③ 本体を体の下に敷く

- 体の上にかけて使うと正しい性能が得られません。

④ 寒くない程度まで目盛をさげる

- 快適におやすみになれる温度は、寝具やねまきの状態、体質など個人差で異なりますが、目盛「低～2」が適温です。(目盛「高」は予熱のとき使用します)



⑤ 使用後は目盛を「切」にし、差込プラグを持ってコンセントから抜く

■しまうときは

接続プラグははずし、本体を軽くたたんで、布団などの一番上にのせてください。



上手な使いかた

- 予熱をします
おやすみになる前に「高」目盛で暖めてください。布団の中がほんのりと暖かくなり、こちよくおやすみになれます。
- 布団は保温のよいものを使用します
乾いた厚手の大きめの布団を使用してください。保温性がよく、電気代の節約にもなります。



知っておいていただきたいこと

初めて使用するとき、少しお
うことがあります、使用にと
もないなくなります

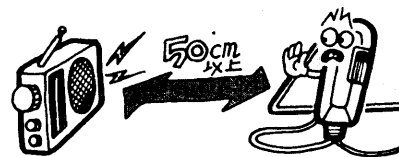
初めて使用するとき、本体を洗濯
したとき、シーズン始めは、温度
が上がりにくいことがあります

- 一般の寝具と同じように、本体が湿
気を含んでいるためです。目盛を
「高」にして、一晩通電してから使
用してください。

室温が高いとき、「低」目盛では
通電しないことがあります

ラジオ、コードレス電話などに
雑音が入ることがあります

- 本体やコントローラーから50cm以
上離してください。



「低温やけど」について

- 一般のやけどは、皮ふの表層のみです
が「低温やけど」は、皮ふの深部に
および赤くはれたり、水ぶくれがで
けるのが特徴です。

このようなときは、直ちに専門医の診
断を受けてください。

- 健康なかたでも高めの温度で長時間
ふれていると「低温やけど」をおこ
すことがあります。低めの温度に調
節して、使用してください。

△使用上のご注意

△注意

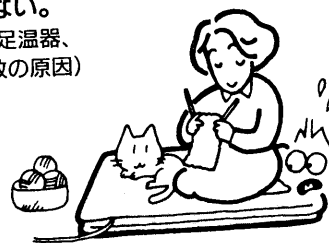
心臓病などで体を暖めることが好ましくないかたは使
用しない。
(思わぬ事故の恐れ)
使用するときは医師と相談してください。



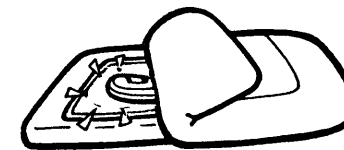
他の暖房器具と併用しない。
(湯たんぽ、あんか、こたつ、電気毛布などと併用すると、
本体の一部だけ高温になり故障や、やけどの原因)



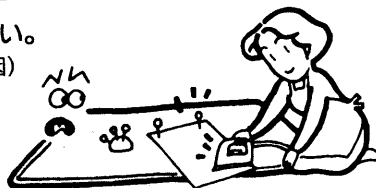
他の用途に使わない。
(たたんで座布団、足温器、
ひざかけなどは事故の原因)



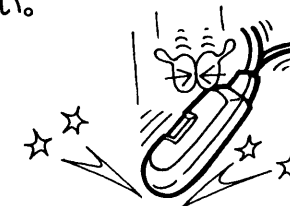
コントローラーを本体に入れて使ったり、他の熱源の
そばに置いたり、踏みつけたりしない。
(故障の原因)



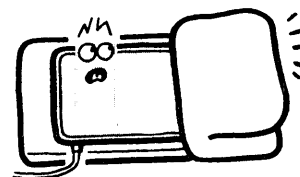
発熱体を傷めない。
(故障や事故の原因)



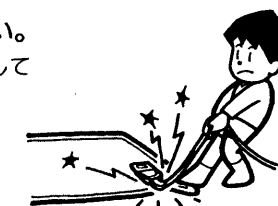
コントローラーを落としたり、踏みつけたりなどの
強い衝撃を与えない。
(故障の原因)



かけ布団や普通の毛布などを部分的にかけない。
(発熱体を傷めたり、事故の原因)



コードを乱暴に扱わない。
(傷んだまま使うと、過熱して
けがや火災の原因)



コントローラーとコネクターのコード接続部を
折り曲げたり、ねじったりしない。

お手入れのしかた

本体の洗濯

使用中の汚れや、次のシーズンまで保管する場合に汚れが目立つときは、次の手順で洗濯してください。

本体はヒーターが入ったまま手洗い(押し洗い)ができます。

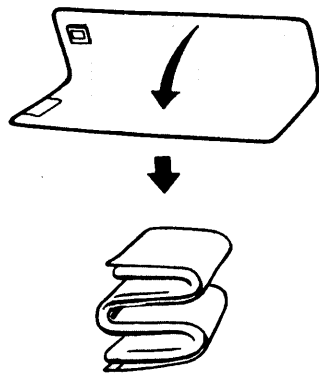


洗濯の手順

手洗いの場合

1 準備をする

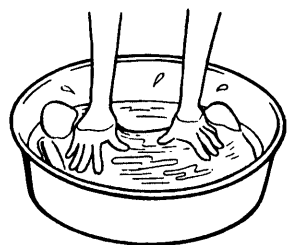
- 本体からコントローラーをはずします。
- たらい、または浴槽に30°C以下の水を入れ、洗濯用の中性洗剤をよく溶かします。(入浴剤の入ったお湯は使用しないでください。)
- コネクターを内側にして2つ折りにし、長い方を4つ折りにたたみます。



2 洗う

- 本体を押し洗いします。

本体を両手で、たらいや浴槽の底に押しつけたたり、持ち上げることをくり返します。



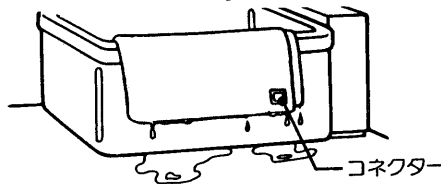
- ひどい汚れの場合は、洗剤液をつくり直して洗います。

3 すすぐ

- 「2」と同じ要領で、洗剤が残らないように、十分にすすぎます。
- 静電気防止のために柔軟仕上げ剤を使用してください。
- コネクターの内部を清水で再度すすぎます。

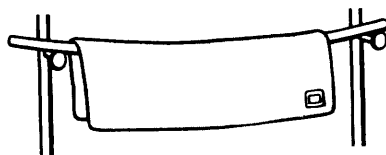
4 脱水する

- さお、または浴槽のふちなどにかけて水をきります。
- コネクターの開口部を必ず下にします。



5 乾燥する

- 日当りのよい場所に、さおに干して、十分に自然乾燥します。



6 確認する

- 乾燥したら本体を広げ、光にすかしてヒーターのよじれがないか確認します。

(7ページの「安全にお使い」
いただくための点検」参照)

洗濯機を使用する場合

毛布洗いが可能な洗濯機を使用して、毛布洗いネットに必ず入れてください。
他の洗濯物と一緒に絶対に洗わないでください。

★使用する洗濯機と毛布洗いネットの取扱説明書を前もってお読みください。

1 準備をする

- 本体からコントローラーをはずします。
- 洗濯機に30°C以下の水を入れ、洗濯用の中性洗剤を溶かします。

2 洗う

- 本体を毛布洗いネットに入れます。
※コネクターが、本体の内側になるようにネットに納めます。
- ファスナーまたは、ひもを確実にしめてください。
- 本体が水としっかりと回るように水位を調節してください。

3 すすぐ

- 洗剤が残らないように、十分にすすぎます。
- 静電気防止のために柔軟仕上げ剤を使用してください。
- コネクターの内部を清水で再度すすぎます。

4 脱水する

- 脱水槽を使用する場合は、30~60秒程度脱水します。

5 乾燥・確認する

- 手洗いと同様に乾燥・確認をします。

注意

次のことは絶対にしない。

(ヒーターを傷めたり、温度調節機能が正常に動かなくなる)



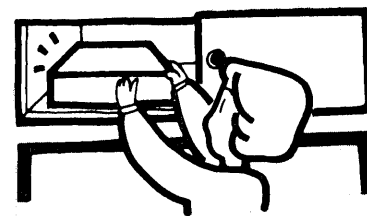
- ドライクリーニング
- アイロンかけ
- ねじりしぼり
- 強制乾燥
(乾燥機の使用や、通電しながらの乾燥)
- 道具を使用する手洗い(洗濯板などの使用)

コントローラーとコードのお手入れ

汚れたときは、台所用中性洗剤をうすめ、布につけてふきとってください。
※シンナー・ベンジンなどは使用しないでください。

次のシーズンまで保管するとき

本体をよく乾燥させ、お手持ちの箱などに入れて、湿気の少ない場所に保管してください。

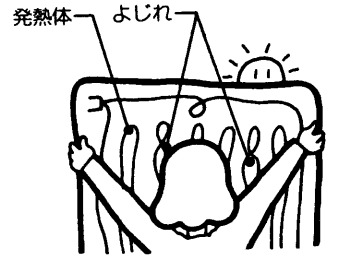


安全にお使いいただくための点検

次のような場合は、使用をやめてお買い上げの販売店に点検を依頼してください。

使用前に次の異常があったとき

- コードの損傷(被覆のすりきれ、ひび割れ)
- コントローラーの破損
- 本体のすりきれによる発熱体の露出
- 発熱体のよじれや折れぐせ
(広げて光に透かしてみるとわかります)



使用中に次のような状態になったとき

- 差込プラグや接続プラグが異常に熱い
- 「低」目盛でも本体が異常に熱い
- コントローラーや接続プラグから異常音が発生した
- コントローラーに水をかけたり、高い所から落とした
- 暖まったり、暖まらなかったりする
- 取扱説明書どおりに使用しても、不審の点がある

故障したと思われるとき

故障した本体とコントローラーをお持ちのうえ、お買い上げの販売店にご相談ください。

故障した敷毛布本体と、他の正常な電気敷毛布のコントローラーを絶対に接続しないでください。故障して使用できなくなります。

仕様・性能

定 格	交流100V(50-60Hz共用) 最大100W(初期) 最小20W(安定時)	
コ ー ド	電源コード(ビニール)1.9m 本体側コード(ビニール)0.7m	
敷毛布地材質	ポリエステル 50%、アクリル 50%	
敷毛布寸法	たて 約140cm よこ 約85cm	
製 品 質 量	約0.8kg(本体質量は約0.5kg)	
専用コントローラー形名: RYBU6S		

目 盛	「高」	「4」
表 面 温 度	約55°C	約45°C
1時間あたりの消費電力量	約42Wh	約30Wh

※表面温度は室温20°Cで電気用品取締法に基づく測定値。

※消費電力量は室温10°Cで、厚さ約5cmの掛布団、厚さ約10cmの敷布団を使用し、人が入らない状態で8時間通電した場合の平均値。